

## 【報告案件】ごみの現状について

### 「熊本市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画（H23-H32）」におけるH23 ごみ量実績値

指 標	基準値 (H21)	目標値 (目標年度 H32)	H22 実績	H23 実績 (対前年比)
市民1人1日当たりのごみ排出量	1,037g/人・日	881g/人・日 (15%減量)	970g/人・日	976 g/人・日 (+6 g/人・日)
市民1人1日当たりの家庭ごみ処理量 (資源化された量を除く)	562g/人・日	450g/人・日 (20%減量)	501g/人・日	496 g/人・日 (△5 g/人・日)
家庭ごみのリサイクル率	16.5%	30% (13.5ポイント増加)	19.8%	21.3% (1.5ポイント増加)
事業ごみの処理量	94,544t/年	70,908t/年 (25%減量)	90,915t/年	91,738t/年 (+823 t/年)
年間のごみ埋立処分量	6,818t/年	4,432t/年 (35%減量)	6,321t/年	6,172t/年 (△149 t/年)

#### 【分 析】

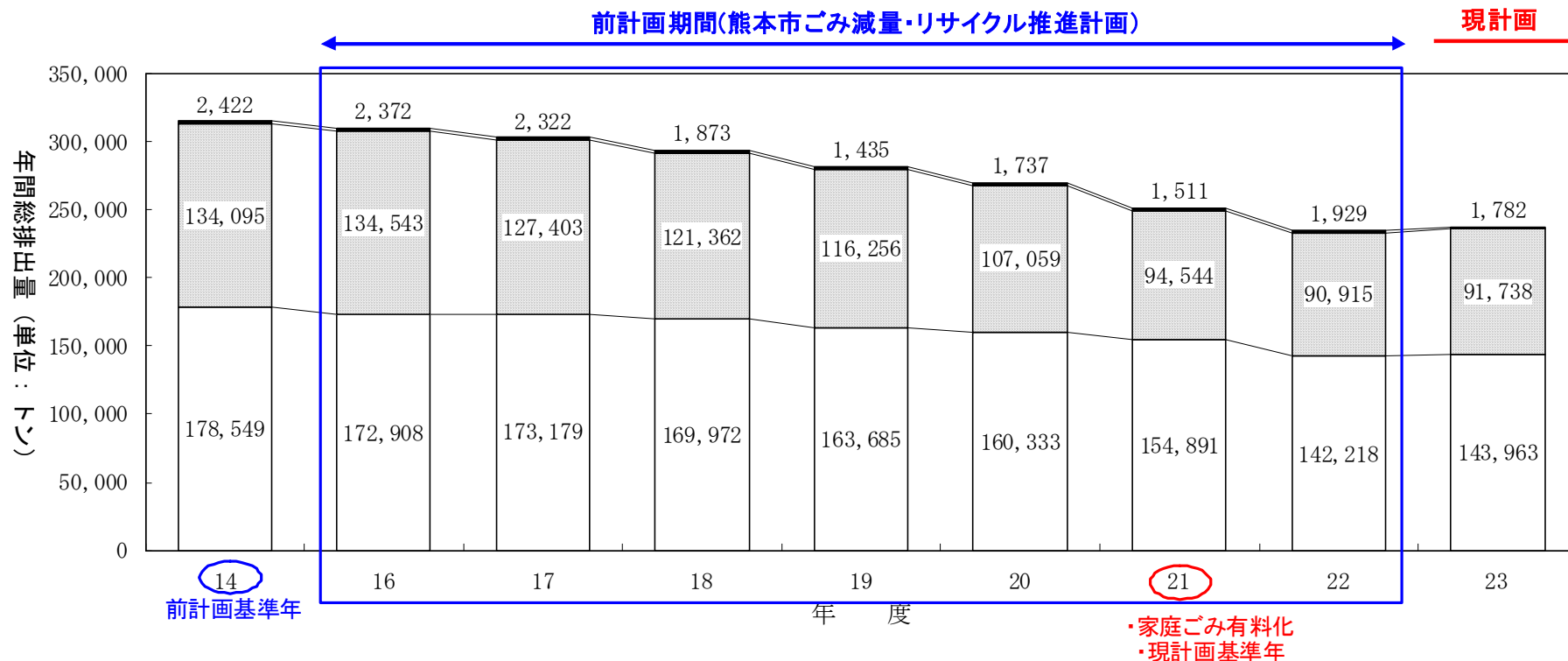
- ・事業ごみの増加に伴い、市民1人当たりのごみ量も増加した。事業ごみは景気動向に左右される面もあるが、平成24年4月から搬入手数料を値上げしており、これにより減量が進むものと期待している。
- ・家庭ごみは、年々減少しているが、有料化やプラスチック容器包装の分別収集など、新たな大きい施策の実施がなかったことから、減少量の伸びは鈍化した。
- ・家庭ごみのリサイクル率の向上は、平成22年10月から開始したプラスチック容器包装分別の通年収集によるところが大きい。

#### 【今後について】

- ・家庭ごみのうち、特に、生ごみ発生抑制の取り組みを推進する。
- ・リサイクル率を向上させるためには、燃えるごみに、まだまだ紙等の資源物が含まれることから、更なる分別の徹底を図る必要がある。

# 熊本市のごみ排出状況の推移

- 【凡例】
- 家庭ごみ
  - 事業ごみ
  - その他ごみ



(単位:t)

	14	16	17	18	19	20	21	22	23
家庭ごみ	178,549	172,908	173,179	169,972	163,685	160,333	154,891	142,218	143,963
事業ごみ	134,095	134,543	127,403	121,362	116,256	107,059	94,544	90,915	91,738
その他ごみ	2,422	2,372	2,322	1,873	1,435	1,737	1,511	1,929	1,782
合 計	315,066	309,823	302,904	293,207	281,376	269,129	250,946	235,062	237,483